

第8回 おはなしがいっぱい(無料)

12月9日(日)14時~15時30分
場 牧志駅前ほしぞら公民館ホール
市立図書館各館で活動している、おはなしボランティアの皆さんによるおはなし会
※公共交通機関をご利用ください。
小禄南図書館 ☎917・3451

なないろまつり(要事前問合せ・無料)

11月10日(土)9時30分~13時
場 那覇市民体育館 サブアリーナ
「情報発信コーナー」那覇市の子育て情報
「絵本コーナー」実演(大型絵本、エプロンシアター他) / さとやんの「うちなー紙芝居」
「赤ちゃんコーナー」育児相談 / 身体計測 / 百名奈保氏「断乳と離乳食」 / 「子どものスキンケア」など / 酒井洋氏「子どもの靴の選び方」 / 那覇歯科衛生士会「歯の磨き方」

第53回 琉球王朝祭り首里

11月3日(土)
①古式行列13時50分(池端三叉路~鳥堀交差点) / ②祝賀パレード13時30分(池端三叉路~鳥堀交差点) / ③各町旗頭ガーエー18時(首里中学校グラウンド)
観覧料 ☎862・3276

カラー虹色マルシェ

沖縄各地から個性豊かなカラーを持つアート、セラピー、食のスペシャリスト大集合
11月18日(日)10時~16時
場 緑化センター全館
フード占い、ワークショップ開催
観覧料 ☎862・1947

第11回 なは市民芸術展

市民のみなさまより応募いただいた絵画、版画、彫刻、デザイン、写真、書道の作品のうち、入賞・入選作品を展示公開します
10月30日(火)~11月4日(日)
10時~19時(最終日は17時まで)
場 市民ギャラリー(パレットくもじ6階)

那覇市文化協会 ☎861・1909
文化振興課 ☎917・5082

第42回 琉球びんがた組合展(入場無料)

11月22日(木)~25日(日)
10~19時(最終日は17時まで)
場 ぶんかテンプス館3階ギャラリー
着尺、帯、暖簾、タペストリー、風呂敷、かりゆしウェア、小物等の展示・販売
琉球びんがた事業協同組合
☎862・5594

第39回 壺屋陶器まつり

11月23日(金)~25日(日)10時~18時
場 壺屋小学校グラウンド
展示即売、ふれあい陶器作り、福引、オークション、カーミストープ、壺屋小児童キャリア教育による販売など
壺屋陶器事業協同組合
☎866・3284

ちようちよ祭り in 那覇

11月4日(日)13時~16時
場 漫湖公園噴水広場(古波蔵側)
チョウと触れ合おう / チョウ博士になろう / ホウライカガミを貰おう(数量限定)
※ヘラ・軍手をご準備ください。 無料
首里城公園管理センター内
☎868・2020

第42回 首里織展

11月15日(木)~18日(日)10~18時
場 ぶんかテンプス館3階
組合員の作品・展示販売、企画商品(新作かりゆしウェア、着尺、帯地、半幅帯、小物他)後継者育成事業修了生の作品展示
那覇伝統織物事業協同組合
☎887・2746

サンライズマーケット

毎月第2日曜日10時~16時
※11月は4日(第1日曜)です。
場 サンライズ(新栄通り)商店街
農産物や加工品、パン、スイーツ、クラフト、雑貨、屋台、キッチンカーなど沖縄の魅力が詰まったマルシェ
サンライズマーケット実行委員会 ☎050・3579・0844

博物館 topics 那覇市歴史博物館

那覇市歴史博物館企画展 OKINAWA BLACK
沖縄の黒い工芸
黒は五色のひとつであり多くの色彩の中でも特別な色として、信仰の場、冠婚葬祭という人生儀礼の場、そして宮廷や政治的儀礼の場で使われてきました。那覇市歴史博物館では、沖縄の美術工芸の中で黒色に注目した展覧会「OKINAWA BLACK 沖縄の黒い工芸」を開催します。展覧会では、衣装・焼物・漆器・文房具・書画の中から黒色が使われた美術工芸品を展示します。

壺屋焼物博物館

民藝と壺屋焼くその影響と現在
壺屋焼物博物館の開館20周年ならびに河井寛次郎・濱田庄司来沖100周年を記念して特別展を開催します。柳宗悦らが蒐集し日本民藝館に所蔵されている戦前の壺屋焼や、県外の博物館から河井寛次郎・濱田庄司の作品が、沖縄初公開の作品を含み出品されます。本展では民藝の美しさや陶工と陶芸作家の関係性など、民藝に関する理論や壺屋焼との影響関係などをわかりやすく解説し、焼物文化のこれからを模索します。



琉球漆器では、黒漆塗りの作品が多く作られます。さらさら光る貝を貼り付ける螺鈿(らでんと呼ばれる技法で美しく装飾された琉球漆器は世界的に高く評価される沖縄を代表する工芸品です。漆黒の袖口肌が美しい壺屋焼の黒釉(こくゆう)は、沖縄産赤絵陶器と並んで民藝運動から高く評価されました。黒釉は沖縄陶器の中で比較的早くから使われてきた釉薬(ゆうやく)で、現在の那覇市小禄から採取したコーイルと呼ばれる釉薬の原料を使った美しい黒釉が生まれます。さらに、展示会では尚育王自筆の書、伊江家由来の硯、そして横内家資料から水墨画を展示します。色調も表情も異なる豊かな「黒」の世界を沖縄の美術工芸の中に見出す展覧会です。ぜひ、お楽しみください。



期 11月2日(金)~12月26日(水)

国宝尚家資料11月の特別展示
「最後の国王・尚泰王が好んだ衣裳」



期 11月2日(金)~11月28日(水)

那覇市歴史博物館(パレットくもじ4階)
開館時間10時~19時 木曜休館
観覧料 一般350円(大学生以下無料)
☎869・5266 FAX 869・5267

学芸員と展示を見よう
学芸員が毎月テーマに沿って常設展示の解説をします。11月は「焼物の過去と未来について考える」と題し、焼物の歴史と未来について、産業と文化の視点からその変遷を紹介いたします。
期 11月18日(日)10時~11時(1時間程度)
常設展の観覧料(大学生以下無料)
費 不要。1階受付前にお越しください。
期 11月3日(土)、4日(日)10時~18時
場 壺屋やちむん通り

11月3日・4日は無料開館
開館時間10時~18時(入館は17時半まで)
月曜休館※ただし、月曜休日の場合は開館
常設展観覧料 一般350円(大学生以下無料)
☎862・3761 FAX 862・3762

いすじ
急ぎ。至急。
例文「いすじ いかんねー まにあーらんざ(急いでいかなないと間に合わないよ)」
監修 那覇市文化協会うちなーぐち部会
お問い合わせ ☎991・1609

交通事故 相続 離婚 借金問題 B型肝炎給付金
「相談して良かった」という声を多数頂いております!!
ご相談は 何度でも 無料
岡野浩巳 代表社員弁護士
弁護士 岡野法律事務所
フリーダイヤル 0120-55-7840
〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号 プロフェスビル那覇3階
https://www.okano-okinawa.jp/